



人とのつながりは、「**地域のお宝**」で、お互い顔の見える関係から始まる
支え合い活動です。サークル活動、趣味の仲間、ご近所さんとのお裾分け、
お茶飲み仲間は、5年後、10年後の**人生を豊かに過ごすための糧**となります。
あなたの今のつながりを「**支え合い活動**」として意識してみてください。



沢野地区 細谷町老人会「いずみ会」



憩いの場「いずみカフェ」

細谷町老人会「いずみ会」
は、現在70歳から90歳まで
の37名が入会しています。
いずみ会では昨年度、細
谷町住民センターが新設し
たことをきっかけに、令和5
年5月から「いずみカフェ」
と名付け、毎月1回(第2木
曜日の10時から)お茶会を
始めました。カフェには毎回
20名前後の会員が参加し、
高齢者の憩いの場となっ
ています。

体操と踊りで体を動かす様子



カフェの参加費は無料です。いずみ会の会
費の中から毎回お茶が1本配られます。カ
フェでは、ラジオ体操、会長からの近況報告、
おしゃべりタイムで情報交換をした後、みんな
でさわやか群馬体操と東京音頭を踊ります。
いずみ会ではカフェ以外にも住民センター
で会員が作った手芸作品展を開催したり、8
月には納涼祭を実施して交流を図りました。

地域のお宝発見 ～太田市生活支援体制整備事業～

8月8日(木)の12時から納涼祭が開催されました。納涼祭ではお酒とお弁当が振る舞われ、いつものようにラジオ体操と近況報告をした後、おしゃべりと輪投げを楽しみました。



お弁当をいただきながらおしゃべりする様子

輪投げを楽しむ様子



いずみ会の方針は「みんなで仲良く、明るく、楽しく遊ぶ」がモットーです!

会長 金谷裕司さん (76歳)

★会員の方からお話を伺いました★



栗原 恵津美さん (78歳)

いずみ会には、会長から誘われて入りました。「仕事をしていると地域と交流する機会が少ない為、つながりを持つきっかけになればと思い参加しました。何かあった時に支え合える関係が築ければと思います」とお話を伺いました。



戸川 さとみさん (70歳)

介護施設で訪問ヘルパーとして週5日働いています。(1級の資格を持っている)いずみカフェには毎回参加しています。「若いうちからつながりを作っておくことが大事なので、いずみカフェには友達を作りに来ています」とお話を伺いました。



川島 ミツコさん (84歳)

カラオケが大好きなため、スマホの中にお気に入りの歌手の動画がたくさん入っています。いずみカフェには毎回参加しており「ここに来るとお友達に会えて、おしゃべりできて楽しいです」とお話を伺いました。



石井 すみ江さん (90歳)

参加者最年長。2年前から1人暮らしをしています。介護保険やヘルパーは使わず、家事は全てご自身でこなしています。すみ江さんの元気の秘訣は、週2回のグラウンドゴルフと3反の畑仕事です。

check 細谷町老人会「いずみ会」では、月1回のカフェに加えて、作品展や納涼祭のようなイベントを開催することで、会員同士が顔を合わせて交流する機会を増やしています。また、カフェには、男性も多く参加しており、住民センターが高齢者の居場所になっています。

★あなたの地域のお宝情報を募集しています!
「私の近所ではこんな取り組みをしている」「こんな工夫をして気にかけている」など、あなたの地域のつながりを教えてください。情報をお持ちの方は右記お問い合わせまでお願いします。

お問い合わせ
太田市社会福祉協議会 地域福祉係
〒373-0817 群馬県太田市飯塚町1549
TEL 0276-46-6208 FAX 0276-46-6229



詳しくはこちら